



奈良女子大学同窓会佐保会

滋賀支部だより

平成 28 年 7 月 14 日

佐保会滋賀支部

暑い日が続きますが、皆さまお元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。
今回の支部だよりでは総会、第 14 回おうみ佐保塾について報告いたします。
2 月に急逝された前支部長 加藤照美さんの思い出を掲載しました。
第 16 回おうみ佐保塾のチラシを同封しています。あわせてお読みください。

平成 28 年度滋賀支部総会・講演会

日時：平成 28 年 6 月 5 日（日）午前 10 時 30 分～14 時 30 分

場所：琵琶湖ホテル 5 階「萩」

参加者：総会・講演会 35 名 懇親会 31 名

総会に先立ちましてこの 1 年の間に逝去されたお二人へ黙とうを捧げました。

総会では、会計監査の加藤さんが亡くなられたため、前年度会計監査の小笠原美和子さんが会計監査の代行をしたことを説明し、事業報告・会計報告・事業（案）・予算（案）を承認いただきました。

支部役員の新補充案を提案し以下のように承認いただきました。

会計監査 小笠原 美和子 支部役員 高原 早苗

今年は、一般社団法人佐保会の役員改選期に当たりますので、滋賀支部から理事 1 名の推薦、代議員 2 名の承認をいただきました。

理事（推薦） 小笠原 美和子 代議員 高田 正子、浅野 純子

総会の後、「天国に二番目に近い島」と題し西村紀代美氏（昭和 58 年理学研究科物理学修了）にご講演いただきました。



懇親会では、参加された皆様からご近況などお話しいただきました。昭和 20 年ご卒業の方から平成 26 年ご卒業の方まで 4 世代にわたる方々が、それぞれのテーブルで親しくお話しされていました。





バヌアツの現地の方が着ているワンピースに着替えられてお話しされる西村さん

暖かい島、温かい目

かつて一世を風靡した森村桂著『天国にいちばん近い島』は、南太平洋のニューカレドニアのお話です。そこで西村氏は、その近隣国であるバヌアツを「天国に二番目に近い島」と呼び、JICAシニアボランティアとして教員養成にご尽力なされた御体験をお話し下さいました。

憧れの南十字星、天頂に太陽が来て影が消えるとき、治安の良さ…心ときめきするお話の一方で、複数言語を用いる国としての問題点、ゴミ処理問題などの心配事にも、温

かい目をもって触れられました。日本語が通じない国で専門家を養成するというお立場、更には危険な生物も多い熱帯での生活に、ご苦労が無かった筈はありません。でも愚痴どころか、超大型台風のご体験ですら現地の人々への称賛に向けられました。さすが奈良女の先輩だと、胸が熱くなりました。

バヌアツの教員養成コースで学ぶ学生さん達の半数が既に子を持つ母親達であり、社会人経験を持つ人や、住んでいる島からの要請で教員資格を得に来ている人もいた、というお話は興味深いものでした。高卒後、他の道を経ずに大学に入って教員免許を取得する日本の在り方が、果たして良いものかどうかと考えさせられました。心に南海の風がそよ吹く、大変有意義なひとときでした。(S60 文・社 高原早苗)

‘ 加藤さん ありがとうございます ’

「ハイ、ハイ、加藤です。」今でも電話をすると元気な声が返ってくるような気がします。

加藤(旧姓 日下)さんとは大学の飛鳥会(箏曲部)で同期でした。おとなしくて小声で話す目立たない人でしたが、京大叡風会(尺八部)との合同練習やコンパ、大学祭の模擬店などの準備・後片付けでは黙々と働き、まさに縁の下の力持ちといった存在でした。真面目で練習も人一倍熱心なので、お箏だけでなく三弦や十七弦もこなし、実力派として注目されるようになっていきました。

卒業後、疎遠になってしまい、再会したのは2012年10月の「飛鳥会第60回記念定期演奏会」です。当日、奈良女大で開催されていた家政学会関西支部の研究発表会を途中で抜け出してOGの演奏を聴きに行き、懇親会に参加しました。実に38年ぶりの再会でした。

私が定年退職すると、「佐保会滋賀支部への異動手続きを済ませたよ。総会に来てね。」と電話があり、2014年6月に再々会。支部への情熱、行動力、大きな声でリーダーシップを発揮されている姿にびっくり。電話をすると博学なので話題が次から次へと溢れ出て長電話に。「これから一緒に遊びに行ったりお食事したりしようね。」と約束していたのに…。頑張りすぎたから早く燃え尽きてしまったのよ。

加藤さん！天国では好きなお箏を奏でて、のんびりと過ごしてくださいね。(S49 家・被 泉加代子)

加藤さんに初めてお会いしたのは、本部と滋賀支部の共催佐保塾に動員された時でした。出身が同郷の愛媛で、高校も今治西と今治北。意気投合した二人で西教寺の下見に行きました。てきぱきととてもよくお仕事をしてくださったので、支部長に推薦しました。

同郷の誼もあり、これからお若い方に活躍していただく為にも、できる限り支えなければと思いました。平成26年の総会に同窓生でインド舞踊家の柳田紀美子氏を、平成27年には同じく同窓生でシャンソン歌手の針生祐子氏を紹介しました。加藤さん独特の綿密な打ち合わせが功を奏し、総会が華やかに盛り上がりました。加藤さん、お疲れ様でした。有難うございました。安らかに眠りください。

(S42 家・食 西原 和代)

新春箏曲演奏会

平成 26 年 1 月 19 日

於 ドーンセンター

左からお二人目が加藤照美さんです。

師範名：菊領令照（きくりょうれいしょう）

写真提供：飛鳥会 O G



2013 年の支部総会は、奈良女子大学管弦楽団弦楽アンサンブルによる、「みなづきコンサート」でした。いちど楽団の演奏を聴いてみたいということで、加藤照美さんと大学の講堂へ出かけました。

後日、楽団員との打ち合わせは、生協のテラスで行いました。選曲は、いくつかの中から、Kanon（カノン） / Salut d' amour（愛の挨拶） / Eine kline Nachatmusik 1 st（アイネ・クライネ・ナハトムジーク 第 1 楽章） / ETUPIRK（エトピリカ）に決めました。加藤さんは、どの曲も口ずさみながら、室内楽にふさわしい演奏の流れをプログラムにされました。

加藤さんとは、女子大箏曲部「飛鳥会」の秋の定期演奏会も聴きました。会場の講堂に入ると、受付の後輩から歓声が上がりました。師範となられた後も、後輩の方々と交流されているようすでした。加藤さんご自身の発表会では、全国の師範の方々による演奏会を聴きに大阪の帝人ホールへでかけました。この時は、あでやかな和装姿でしたが、演奏中は、いつもの笑顔とは異なり、とても熱中されていました。箏曲の曲名は古語のものが多いことから、佐保会館での万葉講座をも受講されていました。

たくさんの思い出をありがとうございました。

（S45 家・住 小笠原美和子）

加藤照美前支部長さまは、「光照院明空美称大姉」となられて愛知県豊明市の加藤家の菩提寺「円福寺」さまの自然豊かで静かな墓所に永久の眠りについておられます。支部長としてご活躍された H24 年 6 月から H27 年 6 月まで会計係の私がお側で一緒した事が夢のようで未だにメールやお電話がかかってくるような気がします。

支部総会にお一人でも多くの会員様に気軽に足を運んで貰えないかと今までの講演会を見直し、母校の管弦楽団による弦楽アンサンブル、インド古典舞踊オリッシ鑑賞、シャンソンミニコンサートと繋いで浅野支部長さまへバトンタッチしました。出演いただく方々と親交を深める為に折に触れ、楽団の演奏会、奉納舞踊、シャンソンのライブハウスに出かけるなど、お時間をかけて周到な準備をされました。

おうみ佐保塾では講師の方の多くの著書を読破、現地探訪会や共催佐保塾の下見では危険個所の把握、お世話になる方々と綿密な打ち合わせを重ね、礼を尽くされ、お忙しく奔走されたお姿にいつも教えられることばかりでした。

支部活動だけでなく化学科の同じ研究室の先輩として、お互いの子供のママ友として長くお付き合いが続くと思っていましたのにあまりにも急いで逝ってしまわれた事が本当に無念です。どうか遠くから笑って見守っててくださいね。ありがとうございました。

（S53 理・化 山本真樹子）

いろいろな加藤さんのお姿が目につかれます。支部長の仕事を引き継いだ後、支部だよりを 2 回読んでいただきました。そのたびに褒めてくださったことが励みになっています。今回はいかがですか。読んでくださいね。ありがとうございました。

第14回おうみ佐保塾

「近江のかくれ里」刊行の舞台裏 ～白洲正子の世界をたずねて～

4月26日(火) 午後1時30分～3時30分 草津市まちづくりセンター 参加者38名

講師のいかいゆり子氏は津市生まれで滋賀県内の中学・高校で30年間国語を教えられた後、現在は近江の文学研究者として活躍中です。

「かくれ里」「近江山河抄」の著者である白洲正子さんの背景から始まり、白洲さんの近江への感覚は白洲さんが培われてきた独特の世界観によるものが大きいとの見方を示してくださいました。お話し随所に出てくる近江の風景は知っているところも多かったのですが、改めてまた行ってみたいと思わされるようなお話しぶりでした。私自身この後、櫛野寺・石山寺を訪れました。何回か行ったことがある場所でしたが、改めて新鮮な印象を受けました。アンケートでも「訪ねたいところがあった」「お話が大変面白かった」とのご感想を多くいただきました。

平成28年度新入および転入会員の紹介

角田 綾乃	文	人文社会学科	阿多利いずみ	理	化学科
谷口 碧	文	人文社会学科	萩原 万智	理	生物学科
渡邊 仁子	文	人文社会学科	小田 瑞希	生活環境	食物栄養学科
勝木 美帆	文	人文社会学科	八重樫 彩	生活環境	生活健康・衣環境学科
青木 麻衣	文	人間科学科	喜多 萌子	生活環境	生活健康・衣環境学科
井上 美月	理	数学科	濱川 怜子	生活環境	生活文化学科
大西 桜	理	数学科	金武 美伶	博士課程前期	人間文化研究科
蔦本 彩花	理	物理学科	転入 森本 育美	博士課程前期	人間文化研究科

お悔み

心よりご冥福をお祈りいたします。

北川 直美 姉 (H2 家政学部 生活経営学科)

平成27年8月20日ご逝去

加藤 照美 姉 (S49 理学部化学科)

平成28年2月27日ご逝去

お知らせ

第15回・16回おうみ佐保塾

第15回 平成28年 9月27日(火)

第16回 平成28年 10月21日(金)

同封のチラシをご覧ください。お申し込みをお待ちしています。

本部行事への参加のすすめ

佐保会本部では多彩な行事を行っています。思いがけない方との再会もあるかもしれません。詳しくは佐保会ホームページをご覧ください。

- ・平成28年度の会費納入をお願いいたします。未納の方には振り込み用紙を同封しています。既にお振込み済みの場合はご容赦ください。振替口座をお持ちの方はご利用ください。
- ・住所・電話番号などを変更された方は支部長までご連絡ください。
- ・滋賀支部ではホームページを開設しています。「佐保会滋賀支部」でご検索ください。支部だよりもご覧になれます。

